

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市南橋本物流開発計画	階数	地上4F
建設地	相模原市中央区南橋本一丁目22番1,22番6の一部,22番12	構造	S造
用途地域	工業専用地域(北側地域,第二種住居地域,東側地域,第一種住居地域)指定なし(法22条区域)	平均居住人員	400人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年7月 予定	評価の実施日	2023年1月15日
敷地面積	27,928㎡	作成者	鉄建建設(株)一級建築士事務所
建築面積	18,505㎡	確認日	2023年1月15日
延床面積	62,612㎡	確認者	鉄建建設(株)一級建築士事務所

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE=1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.0

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		その他
総合 JR相模線南橋本駅から徒歩で5分の工業専用地域に、工場単一用途の常温倉庫を、S造、4Fにて計画した。		0
Q1 室内環境 建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用。	Q2 サービス性能 計画建物の階高を3.9mとし、階高のゆとりのある空間計画とした。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー 屋上部分に太陽光パネルを設置し、一次エネルギー消費量の削減に努めた。	LR2 資源・マテリアル 躯体以外の材料において、リサイクル材を活用し、環境負荷低減に努めた。	LR3 敷地外環境 駐輪場・駐車場及び管理用車両の駐車施設(身障者用駐車)を設置している。周辺道路の渋滞緩和対策は、トラック待機駐車場(6台)を駐車場導入路に設置している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される